

令和4年6月30日（木）

「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクトコラボ第一弾 『ランチパック』発売決定！

～（公財）横浜観光コンベンション・ビューロー、山崎製パン株式会社横浜第二工場、
「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト実行委員会が3者連携で開発～

公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューローと、山崎製パン株式会社横浜第二工場、「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト実行委員会は、コラボレーション企画として、「ランチパック（沖縄県産アップルマンゴーの果汁入りゼリー&ホイップ）」を開発。2022年7月1日（金）より販売します。

連続テレビ小説「ちむどんどん」（NHK）の放送をきっかけに舞台地として盛り上がる横浜市鶴見区を、さらに盛り上げます。



※デザインは変更となる場合があります。

商品に関する情報

ランチパック（沖縄県産アップルマンゴーの果汁入りゼリー&ホイップ）

【参考小売価格】

オープン価格

【販売期間】

2022年7月1日（金）～8月31日（水）予定

【販売場所】

関東エリアの量販店、スーパーマーケットなどのヤマザキ製品お取扱店

【商品情報と特徴】

沖縄県産アップルマンゴーの果汁入りゼリーとホイップをサンドしました。

開発に至った経緯

連続テレビ小説「ちむどんどん」(NHK)の舞台の一つである横浜市鶴見区には、かつて京浜工業地帯での職を求め、多くの沖縄出身の方々が移住されました。その後、横浜・鶴見沖縄県人会の設立等を経て、沖縄県民のコミュニティが定着していきました。現在では、まるで沖縄に来たような雰囲気や料理を味わえる飲食店が多数点在するほか、毎年沖縄と南米をテーマとした「鶴見ウチナー祭」が開催され、鶴見に息づく沖縄文化は、このまちを代表する魅力の一つとなり、まち全体に活力を与えています。

(公財)横浜観光コンベンション・ビューローでは、「ちむどんどん」の放送をきっかけに盛り上がる横浜市鶴見区を、横浜市全体でさらに盛り上げていきたいという思いから、市内に工場のある山崎製パン株式会社横浜第二工場に商品製作を打診し、実現しました。パッケージには、「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクトの認証ロゴマークが付与されているほか、沖縄をイメージしたデザインになっています。

【公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー】

公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューローでは、「国内外からの来訪者誘客」「MICEの誘致・支援」「観光・MICE都市横浜のマーケティング」「観光案内・来訪者へのおもてなし」の各事業を推進しています。いずれの分野においても、賛助会員をはじめとする民間事業者の方々の理解を得ながら、その発意やアイデアを活かした事業公募など、民間事業者ならではの資源(ヒト、モノ、アイデア)との協力を基盤とする「民間連携推進」事業として展開します。

また、当財団が運営する「横浜観光情報」では、横浜の最新情報や観光スポットを随時更新しています。

お問い合わせ先

【本リリースについて】

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 事業部事業開発課長 宮本 裕子 TEL : 045-221-2111
※本日は17:00まで在席しております。

【「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト実行委員会について】

「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト実行委員会(事務局:鶴見区区政推進課) TEL : 045-510-1675